中学校区一貫教育校園　玉野市立荘内中学校　学校通信
つねたま 2026
第01号
令和8年　4月13日
生徒が主体的に未来を創る学校



文責：校長　住田義広

令和8年度荘内中学校スタート！

【生徒のみなさんへ】

別れと出会いの中で、始業式・入学式が終わり、新入生や新しい先生を迎え、荘内中学校の新年度がスタートしました。これからの1年間で荘内中学校はどのような学校になるのでしょうか？楽しみです。

荘内中は生徒が創る学校です。生徒会会員（全校生徒）が、自分事として全体を考え、いろいろなことを提案したり一緒にがんばったりしながら荘内中という小さな社会を「全員が楽しいと思える学校」にしていきましょう。



毎年、地域の方が入学式を飾るお花を活けてくれています。

≪家勉100分以上！≫

学力をつけていくことは、最後に自分を助けます。「3年生になってから」と考える生徒は多いですが、たいてい間に合わないのが事実です。1年生のころから、しっかり学習に取り組んで学力を身につけ、自分の望む進路をつかめるようにしましょう。**「2か月サイクル学習」として2か月に1回、学力診断テスト**があります。そしてテストの前には**「家庭学習強化週間」**があります。自分のテスト結果を絶えず意識して、少しでも結果をよくするために何を自主勉強するのか、計画を立てて取組んでいきましょう。

学力診断テストの間にも、各教科の進度により、**単元末テスト**があります。全体の流れを自分で整理できるように、**「フォーサイト手帳」**を有効に活用してください。

「フォーサイト手帳」を使って、全体の学習の流れやテスト実施の予定を整理しながら、自分の家庭学習時間やスマホ利用時間等を見える化して、時間を有効に活用する力を身につけ、学力だけでなく人間力を高めていきましょう！



1年間よろしくお願いいたします。

【保護者・地域のみなさんへ】

令和8年度がはじまりました。今年度も荘内中学校教育への御支援、御協力よろしくお願いいたします。保護者や地域の方が応援してくれることで、生徒は「愛されている」という思いをもって様々な取組に積極的に取り組むようになります。荘内中の合言葉は「愛される人に」です。愛される人になるように、自分で周囲の人の事を考えながら活動していくことで、未来を生きる力を育成できるものと考えています。

生徒たちに委ねて考えさせながら取組を進めていくことは、教職員にとっては負担が大きくなります。先生が決めて、その通りにさせていく方がとても楽です。しかし、荘内中の教職員は、生徒の望ましい成長のために、伴走者として一緒に考え、支援していくことを選択しています。

いろいろな価値観がある多様化の時代、様々な考えがあるでしょうが、ぜひ、応援よろしくお願いいたします。中学生はまだ未完成ですので、いろいろご迷惑をおかけすることもあると思います。今後ともよろしくお願いいたします。

「荘内よろず相談窓口」

【生徒のみなさんへ】 一人で悩まず相談を！
校長室の相談です。秘密は守ります。
落ち込まないで発信しましょう。

荘内中の取組を紹介するため生徒会がXで配信しています。



荘内中学校では、**生徒の活躍や様々な学校の方針等**を随時、学校ホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。 また、校長もFacebook「住田義広」、X「住田義広@荘内中学校」Instagram「shonaityu1373」等でも学校の取組を発信しています。
★なお、以上のものは荘内中公式として運営しておりますので、校長が交代した時点で運営を終了します。